

Create a new town

新しいまちづくりに挑む!

観光振興

質問者 (Q): **奥河内創生会** 副会長

回答者 (A): **島田智明氏**



Q: 河内長野における「**地方創生**」の起爆剤として何をお考えですか？

A: 私としては、第一番目に**観光振興**を挙げたいと思います。河内長野には**歴史遺産**が豊富にあります。旧石器時代の遺跡から昭和初期の近代遺産まで、河内長野は戦災を逃れたので遺産が数多く現存します。とくに、**国宝 6 点、重要文化財 79 点、合計 85 点**という数は、全国 1,742 市町村(特別区含む)の中で、**第 14 位**だそうです。もちろん、1 位の京都市、2 位の奈良市はその数が飛び抜けていますが、国が指定する**国宝・重要文化財**の数が日本全国で **Top 15** に入るということは、河内長野市民にとって、とても**誇らしい**ことだと思いませんか。この歴史遺産を、知る人ぞ知るではなく、**観光マーケティング**を効果的に行って、世界中の人々に河内長野を訪れて頂き、このまちを活性化していきたいと思っております。

Q: 河内長野の**歴史遺産**は具体的にどこにあるのですか？

A: 前述しました**国宝 6 点、重要文化財 79 点**の内訳ですが、まず、国宝に関して、3 点が**観心寺**、3 点が**金剛寺**。重要文化財については、33 点が**観心寺**、32 点が**金剛寺**、3 点が**河合寺**、2 点が**岩湧寺**、2 点が**延命寺**、そして、以下の寺社や住宅に 1 点ずつです。**烏帽子形八幡神社、観音寺、興禅寺、長野神社、摩尼院、左近家住宅、山本家住宅**。重要文化財の件数に関して、指定番号が同じで枝番が異なる文化財を 1 点として計算しています。また、河内長野には、**秋山信子**さんという工芸技術部門(人形)で**人間国宝(重要無形文化財保持者)**に認定された偉人がおられますが、上記の数には含んでおりません。灯台下暗しと言いますが、まずは河内長野市民の皆様にこれらの歴史遺産を訪れてほしいと思います。

Q: 河内長野の歴史遺産が**日本遺産**に認定されることはありえるのですか？

A: 河内長野にはこれだけの歴史遺産が存在するわけですから、日本遺産に認定される可能性は十分にあります。ただし、日本遺産は、文化遺産の保護を目的としている世界遺産と異なり、**文化遺産による地域活性化**を目的としておりますので、**ストーリー性**が重視されます。私個人の意見としては、多くの日本人に愛される**楠木正成**に焦点を絞り、河内長野市単独ではなく、居城を構えた**千早赤阪村**、桜井の別れで有名な**島本町**、湊川の戦いで有名な**神戸市**などと協力して日本遺産に申請すると、認定される可能性が高いように思います。地方創生の取り組みに対して、最近、政府は**広域連携**を推奨する傾向にあります。

Q: 観光振興について、何か**経営の考え**を取り入れることができますか？

A: 観光客誘致について様々な**ビジネスモデル**が考えられますが、例えば、最寄り駅から歩いていくには遠い観心寺や金剛寺へ、**無料バスツアー**を企画するというのはいかがでしょうか。無料の代わりに、参加者には、観光地を背景に、個人、友人、家族単位での**記念写真**に応じて頂き、出来上がった写真を見て、気に入ったらその写真を**購入**して頂きます。もちろん、写真を購入するかしないかはバスツアー参加者の自由ですが、このようなビジネスモデルを導入することによって、少なくともバスツアーの**運営費**を賄えます。バスツアーは、**基本無料**なので多くの観光客に参加を促せ、しかも、**採算がとれる仕組み**です。



Challengeコラム

ダンディ長野氏による河内長野市への提言!!!



提言: 議会および委員会を平日夜間・土曜・日曜に開催

河内長野市は典型的なベッドタウンですので、**議会および委員会**の一部を**平日夜間・土曜・日曜に開催すべきだ**と思います。それによって、**傍聴に参加できる一般市民**が増え、**市政に対する関心**が深まります。ただし、平日夜間・土曜・日曜に開催すれば、自ずと人が集まるだろうという受け身の態度では、傍聴人が期待するほど増えません。例えば、市役所の**最上階(8階)をレストラン**として開放し、毎日11:30から21:30まで営業するにすれば、平日夜間に夕食を兼ねて、あるいは、土・日曜日の昼食を兼ねて、議会および委員会を傍聴する人が増えることでしょう。レストランだけではなく、**月替わりでアートギャラリーやイベント開催**を展開していけば、市民が市役所に寄る機会も増え、市政に対する関心が深まり、やがて、行政への住民参加につながっていきます。

また、一般市民だけでなく、**観光客や地方自治体関係者**が、市役所を訪問するような工夫をするべきだと考えます。例えば、**神戸市役所**内のレストランには、毎日多くの観光客が訪れます。立地条件が良いということもありますが、**メニューの工夫**次第で多くの観光客を引き寄せられます。また、**武雄市役所**には、多くの地方自治体関係者が行政視察に訪れます。行政視察受け入れの条件として、**5名以上で武雄市内の宿泊施設を利用すること**としており、その**経済効果**が顕著に表れております。1980年代、住宅開発を基盤とした行政改革「**河内長野方式**」で、多くの地方自治体関係者が、河内長野に行政視察にいられていたことをご存じでしょうか。



未来政治塾塾長・びわこ成蹊スポーツ大学学長・
前滋賀県知事 **嘉田由紀子**

奥河内創生会の活動を応援しています!



故郷河内長野を変えます!!
島田智明氏は、今度こそ



プロフィール

1969年12月2日: 河内長野で生誕
1976年: 千代田台保育園 卒園
1982年: 小山田小学校を経て楠小学校 卒業
1988年: 大阪星光学院中・高等学校 卒業
1993年: 京都大学工学部情報工学科 卒業
1995年: 東京大学理学系情報科学専攻(理学修士)
A.T.カーニー等の会社員経験を経て、
2000年: シンガポール国立大学MBA(経営学修士)
2005年: フランスINSEAD PhD(経営学博士)
2007年: 神戸大学経営学研究科准教授
2012年: 河内長野市長選挙にて有効票の41%の支持
2014年: 未来政治塾(嘉田由紀子塾長)修了
2015年: 奈良県王寺町地方創生本部顧問
趣味: マラソン(神戸マラソン2015: 3時間13分43秒;
河内長野ハーフマラソン2016: 1時間32分34秒)
特技: 英語(英検一級)、暗算
信条: 有志有途

発行 奥河内創生会 編集部

2016年3月: 第9号

〒586-0018 河内長野市千代田南町 8-37-101

TEL/FAX: (0721)56-3339

E-mail: change_kawachinagano@hotmail.com

URL: <http://www.kawachinagano.org>

FB: <http://facebook.com/change.kawachinagano>

第1号から第8号までのバックナンバーに関しては、上記のURLにて公開中。

奥河内創生会

Challenge
変革への挑戦!

地方自治体に
経営の考えを!